

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限（2017年1月23日設定）	
運用方針	主として、三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界主要国の債券に投資し、信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフンド	三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、世界主要国の債券に直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

運用報告書（全体版）

三菱UFJ
先進国高金利債券ファンド
（年1回決算型）

愛称：グローバル・トップ年1



第10期（決算日：2026年4月20日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく
お願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先	
お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034 （受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			(参 考 指 数)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金	期 騰 落 中 率	FTSE世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)	期 騰 落 中 率			
	円		円	%		%	%	%	百万円
6期(2022年4月20日)	12,636		0	2.7	520.19	4.3	97.1	—	620
7期(2023年4月20日)	11,553		0	△ 8.6	513.08	△ 1.4	98.1	—	554
8期(2024年4月22日)	12,705		0	10.0	588.00	14.6	97.9	—	518
9期(2025年4月21日)	12,043		0	△ 5.2	581.81	△ 1.1	98.0	—	453
10期(2026年4月20日)	14,313		0	18.8	681.15	17.1	98.2	—	509

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	ＦＴＳＥ世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2025年４月21日	円 12,043	% —	581.81	% —	% 98.0	% —
４月末	12,249	1.7	587.35	1.0	98.0	—
５月末	12,307	2.2	593.19	2.0	98.3	—
６月末	12,752	5.9	606.22	4.2	98.5	—
７月末	12,686	5.3	616.34	5.9	98.2	—
８月末	12,613	4.7	615.62	5.8	98.6	—
９月末	12,746	5.8	626.65	7.7	98.4	—
10月末	13,278	10.3	651.83	12.0	98.1	—
11月末	13,474	11.9	664.20	14.2	98.5	—
12月末	13,718	13.9	665.93	14.5	98.3	—
2026年１月末	13,850	15.0	659.13	13.3	98.3	—
２月末	14,209	18.0	679.32	16.8	98.5	—
３月末	13,769	14.3	672.62	15.6	98.3	—
(期 末) 2026年４月20日	14,313	18.8	681.15	17.1	98.2	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第10期：2025年4月22日～2026年4月20日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第10期首	12,043円
第10期末	14,313円
既払分配金	0円
騰落率	18.8%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ18.8%の上昇となりました。

＞ 基準価額の主な変動要因

上昇要因

英ポンド及び豪ドルが対円で上昇したことや債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

豪州の長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第10期：2025年4月22日～2026年4月20日

投資環境について

▶ 債券市況

英国、ニュージーランド及び豪州の長期金利は上昇しました。

英国、ニュージーランドおよび豪州では消費者物価指数や雇用統計などの経済データが堅調となりました。さらに、2026年2月末の米国・イスラエルによるイラン攻撃を受けてエネルギー価格が上昇し、インフレ再燃への懸念が強まったことから、これら3カ国の長期金利は上昇しました。

▶ 為替市況

英ポンド、ニュージーランドドル及び豪ドルは対円で上昇しました。

日本では自民党の高市氏が総裁に当選し、2026年年初に衆議院が解散されたことを受け、歳出拡大や減税による財政悪化への懸念が強まったほか、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格の上昇により、物価高が日本経済に悪影響を及ぼすとの見方が広がる中、英ポンド、ニュージーランドドル及び豪ドルは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱ＵＦＪ 先進国高金利債券ファンド（年１回決算型）

三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高いと判断した国の債券を高位に組み入れた運用を行いました。

▶ 三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド 投資国

2025年10月までは、英国とニュージーランドの2カ国で運用しました。11月にニュージーランドを除外し、豪州に入れ

替え、その後は英国と豪州の2カ国で運用しました。

通貨

相対的に利回りが高いと判断した投資対象国の中から、期間の初めから2026年1月までは英国、2月以後は豪州へ重点配分しました。

金利

残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

組入比率

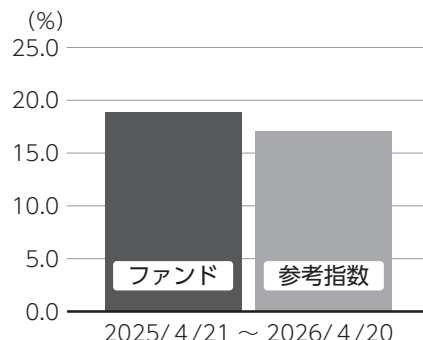
期間を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本・円ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第10期 2025年4月22日～2026年4月20日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	4,414

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱ＵＦＪ 先進国高金利債券ファンド（年１回決算型）

三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

▶ 三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド

投資国

世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投

資する方針です。

通貨

相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

金利

ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

2025年4月22日～2026年4月20日

> 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	159	1.207	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	（80）	（0.603）	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	（72）	（0.549）	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（7）	（0.055）	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.012	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（1）	（0.008）	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	（1）	（0.004）	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	（0）	（0.000）	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	161	1.219	

期中の平均基準価額は、13,176円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

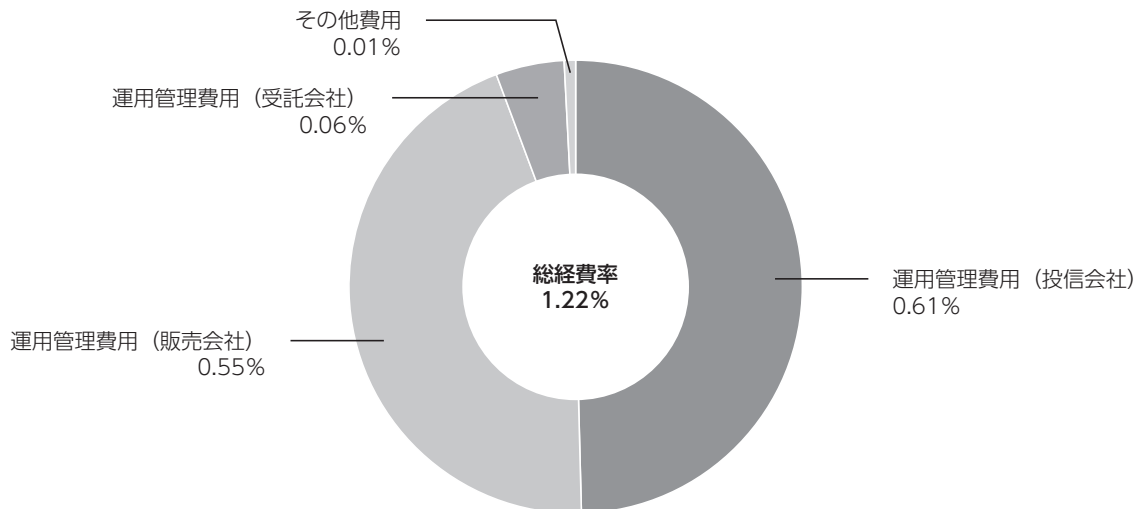
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.22%**です。



（注）費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年４月22日～2026年４月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド	16,721	54,244	27,047	87,128

○利害関係人との取引状況等

(2025年４月22日～2026年４月20日)

利害関係人との取引状況

<三菱ＵＦＪ 先進国高金利債券ファンド（年１回決算型）>

該当事項はございません。

<三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 93,615	百万円 47,353	% 50.6	百万円 109,059	百万円 47,595	% 43.6

平均保有割合 0.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱ＵＦＪ銀行、三菱ＵＦＪ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○組入資産の明細

(2026年４月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数		口 数	評 価 額
	千口		千口	千円
三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド	154,432		144,106	508,423

○投資信託財産の構成

(2026年４月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド	千円 508,423	% 99.2
コール・ローン等、その他	4,192	0.8
投資信託財産総額	512,615	100.0

(注) 三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（137,911,176千円）の投資信託財産総額（138,877,893千円）に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 イギリスポンド=214.60円	1 オーストラリアドル=113.68円	
-------------------	---------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年４月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	512,615,913
コール・ローン等	4,161,084
三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド(評価額)	508,423,776
未収入金	30,972
未収利息	81
(B) 負債	2,979,942
未払信託報酬	2,970,283
その他未払費用	9,659
(C) 純資産総額(A－B)	509,635,971
元本	356,060,105
次期繰越損益金	153,575,866
(D) 受益権総口数	356,060,105口
1万口当たり基準価額(C／D)	14,313円

<注記事項>

- ①期首元本額 376,816,717円
 期中追加設定元本額 45,689,779円
 期中一部解約元本額 66,446,391円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.4313円です。

②分配金の計算過程

項 目	2025年４月22日～ 2026年４月20日
費用控除後の配当等収益額	16,302,866円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	16,844,808円
収益調整金額	44,906,602円
分配準備積立金額	79,113,670円
当ファンドの分配対象収益額	157,167,946円
1万口当たり収益分配対象額	4,414円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

* 三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

○損益の状況（2025年４月22日～2026年４月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	14,511
受取利息	14,511
(B) 有価証券売買損益	81,537,504
売買益	88,642,772
売買損	△ 7,105,268
(C) 信託報酬等	△ 5,821,285
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	75,730,730
(E) 前期繰越損益金	36,530,614
(F) 追加信託差損益金	41,314,522
(配当等相当額)	(44,786,813)
(売買損益相当額)	(△ 3,472,291)
(G) 計(D＋E＋F)	153,575,866
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	153,575,866
追加信託差損益金	41,314,522
(配当等相当額)	(44,906,602)
(売買損益相当額)	(△ 3,592,080)
分配準備積立金	112,261,344

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。
 一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併継続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年４月１日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。
 (2026年４月１日)

三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド

《第23期》決算日2026年 4 月20日

[計算期間：2025年 4 月22日～2026年 4 月20日]

「三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド」は、4月20日に第23期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第23期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。 世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資することにより、利子収益の獲得をめざします。投資対象候補国は、国債の信用力、債券市場や外国為替市場の規模等を勘案して委託会社が決定します。投資対象候補国の中から、相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、最も利回りが高いと判断される国に重点配分することを基本とします。判断の基準としては、ＦＴＳＥ世界国債インデックスにおける各国の最終利回りとし、ポートフォリオの構築は国別に行うこととし、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択します。投資対象とする債券の種類は、各国の国債、政府保証債のほか、オーストラリアの州政府債および各国通貨建ての国際機関債とします。組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
主 要 運 用 対 象	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	ＦＴＳＥ世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)	期 騰 落			
	円	%		%	%	%	百万円
19期(2022年 4 月20日)	29,658	3.9	520.19	4.3	97.3	—	172,143
20期(2023年 4 月20日)	27,443	△ 7.5	513.08	△ 1.4	98.3	—	148,981
21期(2024年 4 月22日)	30,559	11.4	588.00	14.6	98.1	—	148,156
22期(2025年 4 月21日)	29,315	△ 4.1	581.81	△ 1.1	98.2	—	128,825
23期(2026年 4 月20日)	35,281	20.4	681.15	17.1	98.4	—	138,037

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	F T S E 世 界 国 債 イ ン デ ッ ク ス (除 く 日 本 ・ 円 ベ ー ス)	騰 落 率		
(期 首) 2025年 4 月 21 日	円	%	581.81	%	%	%
4 月 末	29,315	—	587.35	—	98.2	—
5 月 末	29,828	1.7	593.19	1.0	98.2	—
6 月 末	29,999	2.3	606.22	2.0	98.5	—
7 月 末	31,118	6.2	616.34	4.2	98.7	—
8 月 末	30,988	5.7	615.62	5.9	98.4	—
9 月 末	30,841	5.2	626.65	7.7	98.8	—
10 月 末	31,199	6.4	651.83	12.0	98.6	—
11 月 末	32,537	11.0	664.20	14.2	98.3	—
12 月 末	33,051	12.7	665.93	14.5	98.8	—
2026年 1 月 末	33,685	14.9	679.32	16.8	98.5	—
2 月 末	34,047	16.1	672.62	15.6	98.7	—
3 月 末	34,963	19.3	681.15	17.1	98.5	—
(期 末) 2026年 4 月 20 日	33,913	15.7			98.4	—
	35,281	20.4				—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

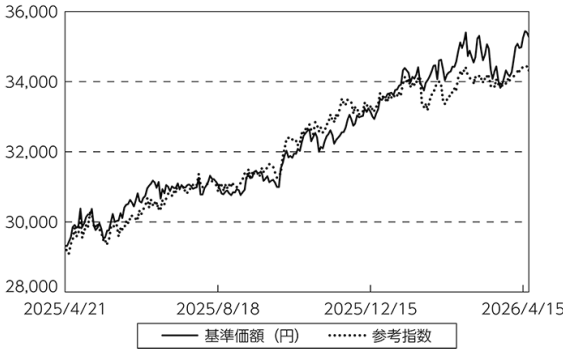
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ20.4%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

英ポンド及び豪ドルが対円で上昇したことや債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

豪州の長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

・英国、ニュージーランド及び豪州の長期金利は上昇しました。

英国、ニュージーランドおよび豪州では消費者物価指数や雇用統計などの経済データが堅調となりました。さらに、2026年2月末の米国・イスラエルによるイラン攻撃を受けてエネルギー価格が上昇し、インフレ再燃への懸念が強まったことから、これら3カ国の長期金利は上昇しました。

◎為替市況

・英ポンド、ニュージーランドドル及び豪ドルは対円で上昇しました。

日本では自民党の高市氏が総裁に当選し、2026年年初に衆議院が解散されたことを受け、歳出拡大や減税による財政悪化への懸念が強まったほか、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格の上昇により、物価高が日本経済に悪影響を及ぼすとの見方が広がる中、英ポンド、ニュージーランドドル及び豪ドルは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

(投資国)

・2025年10月までは、英国とニュージーランドの2カ国で運用しました。11月にニュージーランドを除外し、豪州に入れ替え、その後は英国と豪州の2カ国で運用しました。

(通貨)

・相対的に利回りが高いと判断した投資対象国の中から、期間の初めから2026年1月までは英国、2月以後は豪州へ重点配分しました。

(金利)

・残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

(組入比率)

・期間を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

○今後の運用方針

(投資国)

・世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資する方針です。

(通貨)

・相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

(金利)

・ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

○１万口当たりの費用明細

(2025年４月22日～2026年４月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) そ の 他 費 用	2	0.008	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.008)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	2	0.008	
期中の平均基準価額は、32,282円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年４月22日～2026年４月20日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 11,228	千イギリスポンド 289,231 (10,000)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 847,662	千オーストラリアドル 43,477
		特殊債券	62,990	—
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 15,269	千ニュージーランドドル 463,672
		特殊債券	—	8,224 (3,400)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2025年4月22日～2026年4月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 93,615	百万円 47,353	% 50.6	百万円 109,059	百万円 47,595	% 43.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年4月20日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
イギリス	千イギリスポンド 219,000	千イギリスポンド 183,657	千円 39,413,003	% 28.6	% —	% 20.2	% 7.5	% 0.9
オーストラリア	千オーストラリアドル 947,000	千オーストラリアドル 847,989	96,399,474	69.8	—	47.0	18.1	4.7
合 計	—	—	135,812,478	98.4	—	67.1	25.6	5.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
イギリス			%	千イギリスポンド	千イギリスポンド	千円	
	国債証券	0.25 GILT 310731	0.25	12,000	9,794	2,101,873	2031/7/31
		1.125 GILT 731022	1.125	8,000	2,373	509,444	2073/10/22
		1.25 GILT 411022	1.25	16,000	9,367	2,010,225	2041/10/22
		1.25 GILT 510731	1.25	15,000	6,355	1,363,970	2051/7/31
		3.25 GILT 330131	3.25	12,000	11,164	2,395,960	2033/1/31
		3.75 GILT 270307	3.75	5,700	5,684	1,219,793	2027/3/7
		3.75 GILT 380129	3.75	12,000	10,701	2,296,583	2038/1/29
		3.75 GILT 531022	3.75	22,300	16,798	3,604,900	2053/10/22
		4 GILT 311022	4.0	9,000	8,874	1,904,545	2031/10/22
		4 GILT 631022	4.0	10,000	7,686	1,649,415	2063/10/22
		4.125 GILT 290722	4.125	26,000	26,001	5,579,834	2029/7/22
		4.25 GILT 340731	4.25	24,000	23,392	5,019,945	2034/7/31
		4.375 GILT 400131	4.375	13,000	12,071	2,590,474	2040/1/31
		4.5 GILT 280607	4.5	22,000	22,175	4,758,917	2028/6/7
		4.75 GILT 431022	4.75	12,000	11,216	2,407,116	2043/10/22
小 計						39,413,003	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	1.25 AUST GOVT 320521	1.25	52,000	42,435	4,824,024	2032/5/21
		1.5 AUST GOVT 310621	1.5	58,000	49,554	5,633,303	2031/6/21
		1.75 AUST GOVT 321121	1.75	65,000	53,897	6,127,050	2032/11/21
		1.75 AUST GOVT 510621	1.75	24,000	11,986	1,362,632	2051/6/21
		2.25 AUST GOVT 280521	2.25	78,000	74,303	8,446,830	2028/5/21
		2.5 AUST GOVT 300521	2.5	92,000	84,714	9,630,346	2030/5/21
		2.75 AUST GOVT 271121	2.75	34,500	33,500	3,808,380	2027/11/21
		2.75 AUST GOVT 350621	2.75	75,000	62,865	7,146,578	2035/6/21
		2.75 AUST GOVT 410521	2.75	26,000	19,428	2,208,631	2041/5/21
		3.25 AUST GOVT 290421	3.25	54,000	51,901	5,900,107	2029/4/21
		3.75 AUST GOVT 340521	3.75	82,000	75,758	8,612,187	2034/5/21
		3.75 AUST GOVT 370421	3.75	60,000	53,532	6,085,517	2037/4/21
		4.25 AUST GOVT 360321	4.25	39,000	36,753	4,178,193	2036/3/21
		4.5 AUST GOVT 330421	4.5	46,500	45,609	5,184,837	2033/4/21
		4.75 AUST GOVT 270421	4.75	24,000	24,030	2,731,784	2027/4/21
		4.75 AUST GOVT 371021	4.75	34,000	33,109	3,763,931	2037/10/21
		4.75 AUST GOVT 540621	4.75	36,000	32,670	3,713,966	2054/6/21
	特殊債券	1.75 QUEENSLAND 310821	1.75	10,000	8,456	961,380	2031/8/21
		2 QUEENSLAND 330822	2.0	4,000	3,197	363,448	2033/8/22
		3 NEWSWALES 300220	3.0	10,000	9,337	1,061,487	2030/2/20
		4.25 NEWSWALES 360220	4.25	10,000	9,022	1,025,620	2036/2/20
		4.75 NEWSWALES 350220	4.75	10,000	9,523	1,082,654	2035/2/20
		4.75 SOUTH AUST G 350524	4.75	5,000	4,729	537,700	2035/5/24
		4.75 WEST AUST TR 351024	4.75	5,000	4,756	540,696	2035/10/24
		5.25 NEWSWALES 341017	5.25	8,000	7,924	900,854	2034/10/17

銘柄			当 期 末			
			利 率	額面金額	評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
オーストラリア			%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円
	特殊債券	5.75 WEST AUST TR 391024	5.75	5,000	4,990	567,325
小 計						96,399,474
合 計						135,812,478

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2026年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	135,812,478	97.8
コール・ローン等、その他	3,065,415	2.2
投資信託財産総額	138,877,893	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（137,911,176千円）の投資信託財産総額（138,877,893千円）に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 イギリスポンド=214.60円	1 オーストラリアドル=113.68円	
-------------------	---------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年4月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	138,877,893,831
コール・ローン等	999,773,367
公社債(評価額)	135,812,478,253
未収入金	274,548,939
未収利息	1,390,787,909
前払費用	400,305,363
(B) 負債	840,004,708
未払金	568,667,148
未払解約金	271,337,560
(C) 純資産総額(A－B)	138,037,889,123
元本	39,125,084,346
次期繰越損益金	98,912,804,777
(D) 受益権総口数	39,125,084,346口
1万口当たり基準価額(C／D)	35,281円

<注記事項>

- ①期首元本額 43,945,162,304円
期中追加設定元本額 60,150,549円
期中一部解約元本額 4,880,228,507円
また、1口当たり純資産額は、期末35,281円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・オープン（毎月決算型）	22,185,947,214円
三菱ＵＦＪ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）	9,757,426,634円
三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・オープン（年1回決算型）	5,098,378,842円
MUAM グローバル・ボンド・ファンド（適格機関投資家転売制限付）	1,853,753,432円
三菱ＵＦＪ 先進国高金利債券ファンド（年1回決算型）	144,106,963円
外国債券アクティブファンドセレクション（ラップ専用）	85,471,261円
合計	39,125,084,346円

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

○損益の状況 (2025年4月22日～2026年4月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,198,320,191
受取利息	5,196,616,963
その他収益金	1,703,228
(B) 有価証券売買損益	19,636,104,984
売買益	22,407,354,198
売買損	△2,771,249,214
(C) 保管費用等	△10,292,315
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	24,824,132,860
(E) 前期繰越損益金	84,880,279,430
(F) 追加信託差損益金	127,829,472
(G) 解約差損益金	△10,919,436,985
(H) 計(D＋E＋F＋G)	98,912,804,777
次期繰越損益金(H)	98,912,804,777

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。